

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物及び什器備品……定率法による減価償却を実施している。

(2) 消費税について

消費税の計算については、税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	2,612,345	0	0	2,612,345
小 計	2,612,345	0	0	2,612,345
特定資産				
会館取得準備積立金	40,000,000	10,000,000	0	50,000,000
小 計	40,000,000	10,000,000	0	50,000,000
合 計	42,612,345	10,000,000	0	52,612,345

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産か らの充当額)	(うち一般正味財産か らの充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産				
定期預金	2,612,345	0	(2,612,345)	0
小 計	2,612,345	0	(2,612,345)	0
特定資産				
会館取得準備積立金	50,000,000	0	(50,000,000)	0
小 計	50,000,000	0	(50,000,000)	0
合 計	52,612,345	0	(52,612,345)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額、及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	43,000,000	26,130,162	16,869,838
什 器 備 品	3,049,030	2,685,606	363,424
合 計	46,049,030	28,815,768	17,233,262

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載している。

2. 引当金の明細

引当金なし